

地域とお客さまの発展のために

「南日本銀行グループSDGs宣言」

南日本銀行グループは、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、達成に向けた取組みを推進することで、地域の皆さまとともに地域社会が抱える課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献し、地域とともに持続的に成長していくことを目指してまいります。

● 重点課題と取組方針

《地域経済の回復及び持続的な成長への貢献》

私たちは、鹿児島県を地盤とする地域金融機関として、事業者への本業支援や経営改善支援などの金融仲介機能を発揮するとともに、デジタルトランスフォーメーション等を活用した金融サービスの提供を通じて、ポストコロナに向け、地域経済の回復及び持続的な成長に貢献してまいります。

《地域社会とのパートナーシップ及び環境問題への取組み支援》

私たちは、地域社会やお客さまと互いに協働し、地元の豊かな自然や歴史的・文化的遺産を守るとともに、環境保全・気候変動リスクの低減に向けた事業・取組みを支援してまいります。

《全役職員の活躍促進》

私たちは、多様な人材が最大限に個性と能力を発揮でき、働きがい・生きがいのある職場環境を創ることで、質の高いサービス・ソリューションの提供を実現し、人と街が豊かに成長する地域社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地域とお客さまの発展のために

E:Environment(環境)



■ 「なんぎん世界自然遺産登録記念定期預金」の販売

「奄美大島・徳之島」が「屋久島」に続き鹿児島県で2つ目の『世界自然遺産』に登録されたことを記念し、2021年11月より販売開始しました。SDGsの観点から、本県が有する自然遺産の環境保護に役立てていただくことを目的として、お客さまからお預け入れたいただいた預金残高の0.01%を当行が「奄美群島広域事務組合」及び「屋久島環境文化財団」に寄付する商品です。(寄付に関しては、お客さまのご負担はありません。)

取扱期間は2021年11月22日(月)から2022年3月31日(木)迄となっております。

なんぎん 世界自然遺産登録記念 定期預金

期間中の本定期預金金利
初回特別金利【期間】1年もの
年0.01%
(税引後:年0.0079%)

お預入総額の
0.01%を
奄美群島広域事務組合
屋久島環境文化財団
に寄付いたします。

期間中本定期預金をご成約の方へ素敵なプレゼント
奄美大島 屋久島 への旅行券 50,000円相当分をペアで2組ずつ、合計4組・8名の方にそれぞれ抽選でプレゼント!

2021年11月22日~2022年3月31日
預入期間:1年(自開通1年以内)
預入金額:10万円以上1,000万円未満(1円単位、預入上限1,000万円)
※2021年11月22日(月)0時00分より受付開始(本行営業時間内)。申込・開通はご来店にてとなります。なお、本行の定めるご利用規約に同意の上でのご申し込みが必要です。

南日本銀行 <https://nangin.jp>
お問い合わせ ☎ 0120-373-573

■ ペーパーレス化への取組み

会議用タブレット端末の導入により、本部内における各種会議を紙媒体から電子媒体に変更するなど「紙」資源の削減に取り組んでいます。

■ 環境保全に配慮した金融商品の取扱い

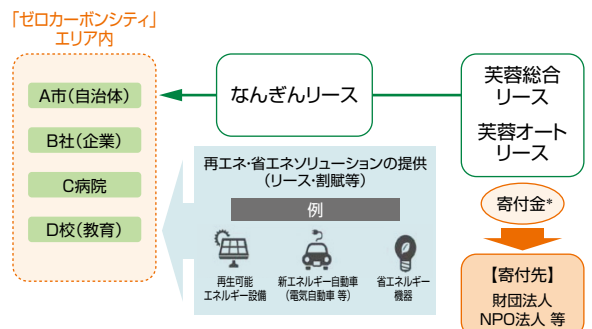
「オール電化」・「省エネルギー」住宅など環境に配慮した住宅の取得をされる方を対象とした住宅ローン金利プランをご用意しております。詳しくは当行ホームページをご覧ください。

■ なんぎんリース株式会社の「芙蓉ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」における業務提携

なんぎんリース株式会社(当行グループ会社)は、芙蓉総合リース株式会社及び芙蓉オートリース株式会社との「芙蓉ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」の推進について業務提携をしました。

本プログラムの取組み推進は、脱炭素を志向する地域の再生可能エネルギー化をサポートするものであり、再生可能エネルギーの拡大に欠かせない「自立分散型エネルギーシステム」の推進、および地域社会への貢献を目指し、地域を支える南日本銀行グループとして、鹿児島県の自治体・企業・団体の脱炭素への取組みを支援してまいります。

※ゼロカーボンシティ:「2050年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ」にすることを旨とする、首長自らが又は自治体として公表した地方自治体のこと。



*「芙蓉ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」契約額の0.2%相当額を寄付

地域とお客さまの発展のために

S:Social(社会)



■住宅ローンにおけるLGBTQ対応について

人権や多様性を尊重した社会づくりの貢献や「環境・社会課題に配慮した消費・住生活」の実現を目指し、法律婚以外の同性パートナーのお客さまの住宅ローンお申込みに際し、収入合算や物上保証等を伴う対応を柔軟に行うことで、誰もが仕事も生活も充実させ、自分らしく活躍できる社会づくりに貢献します。

※LGBTQとは…Lesbian(レズビアン、女性同性愛者)、Gay(ゲイ、男性同性愛者)、Bisexual(バイセクシュアル、両性愛者)、Transgender(トランスジェンダー、身体的性別と性自認が一致しない人)、QueerやQuestioning(クィアやクエスチョニング、自身の性がわからない人)の頭文字をとった言葉で、性的マイノリティ(性的少数者)の総称。

■再生可能エネルギー発電の導入支援

志布志営農型太陽光発電事業合同会社が鹿児島県志布志市で実施する、太陽光発電と農業を同時に行う大規模営農型太陽光発電事業(ソーラーシェアリング)に対して融資取組みいたしました。本事業は、太陽光を農業生産と発電とで共有する取組みです。本発電所の事業用地の一部は、耕作放棄地となっていた土地を地元の農業法人が再生し、生産した牧草を近隣畜産農家へ出荷する計画となっています。



■自治体とのパートナー会員登録

「南日本Big Advance」の活用による地域の発展や課題解決を目的に、「鹿児島県産業立地課」及び「鹿児島市産業創出課」とパートナー会員登録を行い、サービス利用を開始しました。本経営支援プラットフォームの活用を通して、『産・官・学・金』の連携取組みによる地域への支援の輪を広げてまいります。

■なんぎん公式Instagramを通じた地域経済支援

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている取引先の事業者の皆さまや、地元鹿児島の観光地支援を目的として、公式Instagram[nangin_view373#好っじゃ鹿児島]を通じて鹿児島のグルメや商品・サービス、観光地、魅力ある風景などを紹介し地域経済の活性化を支援しています。

アカウント名:nangin_view373
キャプション:好っじゃ鹿児島
URL:https://www.instagram.com/nangin_view373



地域とお客さまの発展のために

■ 難民古着支援プロジェクトへの参加

当行では、2021年4月の女性職員(営業店の嘱託・パート、派遣除く)の制服貸与廃止に伴い、着用しなくなった制服を難民古着支援プロジェクト(「わかちあいプロジェクト」)に寄贈し開発途上国の支援に協力する取組みを開始しました。



■ 感染症予防対策

新型コロナウイルスを含む職員向けの感染症予防対策を実施しています。

- 非接触型検温システムの導入
- アクリル板の設置
- 時差出勤、スプリット勤務体制の導入
- インフルエンザ予防接種費用の一部負担など

■ その他の取組み

- (1) ボランティア活動への参加
- (2) 職員が働きやすい職場づくり
 - ① 受動喫煙防止措置
 - ② 仕事と家庭の両立支援



G:Governance(ガバナンス)



■ 社外取締役・監査役の選任

当行では、取締役会を「株主総会の負託により経営の執行を行う最高意思決定機関」としており、その構成メンバーとして、当行および当行グループに在籍経験がなく独立性の高い社外取締役を2名選任しています。また、その執行状況を監視するために、監査役制度を採用しており、当行グループに在籍経験のない社外監査役3名を含む4名の監査役で構成された監査役会を設置しており、監査役は、取締役会及びその他の重要な会議に出席し、取締役会の意思決定プロセスならびに業務執行状況の監督及び監査を行っています。

地域とお客さまの発展のために

● 主要な業務内容

預金業務 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、納税準備預金等を取り扱っております。

融資業務 手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。また、手形の割引(商業手形等の割引)を取り扱っております。

内国為替業務 送金為替、代金取立等を取り扱っております。

証券業務 国債等公共債の売買業務を行っております。

附帯業務 損害保険及び生命保険の窓口販売などを行っております。

WIN-WINネット業務 中小規模事業者のお取引先に対して、新たな販路開拓や事業運営方法の改善を行っております。

● 南日本銀行のあゆみ

- | | | | |
|-------------------|---|-------------------|--|
| 1913 (大正 2) 年 9月 | ● 同仁貯金合資会社設立(創業)
● 本店/鹿児島県始良郡東国分村(現霧島市国分広瀬) | 10月 | ● 資本金46億4千万円 |
| 1936 (昭和11) 年 4月 | ● 鹿児島無尽株式会社に組織変更 | 11月 | ● 無償増資により資本金48億9千5百万円 |
| 1937 (昭和12) 年 5月 | ● 鹿児島支店(現本店の旧館)新築落成 | 1990 (平成 2) 年 3月 | ● アサヒエステート(株)設立 |
| 1943 (昭和18) 年 11月 | ● 鹿児島無尽株式会社、鹿児島相互無尽株式会社合併設立 | 5月 | ● 全国キャッシュサービス(MICS)に参加 |
| 1951 (昭和26) 年 3月 | ● 資本金5,000万円 | 8月 | ● 南日本バンクカード(株)設立 |
| 10月 | ● 相互銀行法施行に伴い、株式会社旭相互銀行に商号変更 | 12月 | ● イメージキャラクター「なんちゃん・ミミちゃん」決定
● サンデーバンキング実施 |
| 1952 (昭和27) 年 2月 | ● 資本金1億円 | 1991 (平成 3) 年 1月 | ● テレビ広告開始 |
| 3月 | ● 定期積金取扱開始 | 6月 | ● 里村指定金融機関事務取扱開始 |
| 1953 (昭和28) 年 11月 | ● 内国為替取扱開始 | 1992 (平成 4) 年 2月 | ● 中間発行増資により資本金67億7千7百万円 |
| 1958 (昭和33) 年 10月 | ● 旭相互銀行健康保険組合発足 | 3月 | ● 本店営業部全面改装 |
| 1960 (昭和35) 年 1月 | ● 日本銀行と当座取引開始 | 4月 | ● 地元5行庫による店舗外現金自動設備の共同利用開始 |
| 1962 (昭和37) 年 12月 | ● 日本銀行歳入代理店事務取扱開始
● 旭ビルディング(株)設立 | 5月 | ● 第3次オンラインシステム稼動 |
| 1963 (昭和38) 年 4月 | ● 旭保養センター完成 | 1994 (平成 6) 年 11月 | ● 本店営業部・県庁出張所開設 |
| 9月 | ● 創業50周年 | 1996 (平成 8) 年 3月 | ● 「なんぎん産学交流支援サービス」取扱開始 |
| 1964 (昭和39) 年 5月 | ● 資本金6億円 | 1997 (平成 9) 年 4月 | ● 「なんぎん懸賞付定期預金」発売 |
| 8月 | ● 資本金6億3,000万円 | 12月 | ● 本店の建物が県内初の登録有形文化財に登録 |
| 1967 (昭和42) 年 12月 | ● 本店増改築落成 | 1999 (平成11) 年 3月 | ● 郵便局とのATM(CD)相互利用開始 |
| 1973 (昭和48) 年 3月 | ● 資金量1,000億円突破 | 9月 | ● 証券投資信託の窓口販売業務取扱開始 |
| 6月 | ● 行内報「あさひ」創刊 | 3月 | ● 第三者割当増資により資本金91億1百万円 |
| 10月 | ● 資本金10億円 | 2000 (平成12) 年 4月 | ● 損害保険商品窓口販売開始 |
| 11月 | ● 両替業務取扱開始 | 2001 (平成13) 年 10月 | ● 生命保険窓口販売開始 |
| 1976 (昭和51) 年 9月 | ● 為替オンラインシステム稼動 | 11月 | ● ダイレクトローンセンター業務開始 |
| 12月 | ● 資本金18億円 | 2003 (平成15) 年 8月 | ● 四半期情報開示開始 |
| 1977 (昭和52) 年 3月 | ● 資金量2,000億円突破 | 2004 (平成16) 年 6月 | ● 執行役員制度導入 |
| 8月 | ● 第1次オンラインシステム稼動 | 10月 | ● 決済用普通預金取扱開始 |
| 1979 (昭和54) 年 2月 | ● 全銀データ通信システム加盟 | 2006 (平成18) 年 4月 | ● 本店が鹿児島市より「環境管理事務所」に認定 |
| 1980 (昭和55) 年 4月 | ● 外国為替業務取扱開始 | 2008 (平成20) 年 10月 | ● なんぎん住宅ローンセンター開設 |
| 5月 | ● 「旭相互銀行史」発刊 | 2009 (平成21) 年 3月 | ● 第三者割当方式によるA種優先株式150億円発行
● 資本金166億1百万円 |
| 11月 | ● 旭霧島荘オープン | 5月 | ● なんぎん個人相談プラザ開設 |
| 1981 (昭和56) 年 5月 | ● 旭ボランティアサークル結成 | 11月 | ● 花棚支店開設(2010年3月移転オープン) |
| 6月 | ● 資金量3,000億円突破
● 相銀ワイドサービス(SCS)取扱開始 | 2010 (平成22) 年 3月 | ● 熊本支店(河原町支店及び熊本市場支店を統合後)熊本営業部へ昇格 |
| 1982 (昭和57) 年 8月 | ● 金の売買業務取扱開始 | 2011 (平成23) 年 4月 | ● ミナネット支店開設 |
| 1983 (昭和58) 年 4月 | ● 国債窓口販売業務開始 | 10月 | ● WIN-WINネット業務開始 |
| 10月 | ● 資本金27億2千5百万円
● 「調査速報」発刊 | 2012 (平成24) 年 5月 | ● 種子島支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 12月 | ● 資金量4,000億円突破 | 10月 | ● 西谷山出張所開設(2013年4月移転オープン) |
| 1984 (昭和59) 年 3月 | ● 南九州サービス(株)設立 | 11月 | ● with youプラザ開設 |
| 5月 | ● 「あさひワイドカード」取扱開始 | 2013 (平成25) 年 9月 | ● 創業100周年
● 上川内出張所開設(2014年2月移転オープン) |
| 10月 | ● 相銀データ伝送システム(SDS)取扱開始 | 2014 (平成26) 年 4月 | ● 伊集院支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 11月 | ● 第2次オンラインシステム稼動 | 9月 | ● 西田支店オープン(城西支店と宮田支店を統合) |
| 1985 (昭和60) 年 3月 | ● MMC(市場金利連動型預金)発売開始 | 2016 (平成28) 年 3月 | ● 笠之原支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 7月 | ● 旭ファイナンス(株)設立(現 なんぎんリース(株)) | 10月 | ● 紫原支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 12月 | ● 自由金利型定期預金の取扱開始 | 2017 (平成29) 年 5月 | ● 上町支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 1986 (昭和61) 年 6月 | ● 旭ビジネスサービス(株)設立 | 9月 | ● 東京支店リニューアルオープン |
| 1987 (昭和62) 年 4月 | ● 鹿児島ネットサービス(KNS)取扱開始 | 2019 (平成31) 年 1月 | ● 新勘定系システムの稼働開始 |
| 6月 | ● 公共債ディーリング業務取扱開始 | 2019 (令和 元) 年 8月 | ● 福岡支店リニューアルオープン |
| 7月 | ● あさひニュービジネスクラブ(ANBC)設立 | 2020 (令和 2) 年 1月 | ● 下甌支店に昼時間休業導入 |
| 10月 | ● 福岡証券取引所に株式上場 | 2月 | ● 安房支店を屋久島支店内に移転統合(店舗内店舗) |
| 11月 | ● 旭相互銀行厚生年金基金設立 | 3月 | ● 宮崎支店リニューアルオープン(移転) |
| 1988 (昭和63) 年 4月 | ● 外替オンラインシステム稼動 | 4月 | ● 玉名支店を熊本営業部内に移転統合(店舗内店舗) |
| 6月 | ● 公共債フルディーリング業務取扱開始 | 5月 | ● 県庁支店に昼時間休業導入 |
| 11月 | ● 南日本銀行VI発表(シンボルマーク、ペットネーム「フレッシュバンク」を制定) | 12月 | ● 吹上支店・喜入支店に昼時間休業導入 |
| 12月 | ● 海外コレレス業務取扱開始 | 2021 (令和 3) 年 4月 | ● 屋久島支店・安房支店・宮崎支店・福岡支店・小倉支店・
● 鹿児島支店・吉野支店・明和出張所に昼時間休業導入 |
| 1989 (平成 元) 年 2月 | ● 普通銀行に転換、南日本銀行に商号変更
● (社)全国銀行協会へ加盟
● 下甌村指定金融機関事務取扱開始
● 東京支店、東京事務所開設 | 5月 | ● 川辺支店・須賀支店・草牟田支店・玉里支店・星ヶ峯支店・
● 桜ヶ丘支店に昼時間休業導入 |
| | | 9月 | ● 第三者割当方式によるB種優先株式85億円発行
● 資本金208億51百万円 |
| | | | ● 下甌支店を鹿児島支店内に移転統合(店舗内店舗) |
| | | 10月 | ● 明和出張所を西田支店内に移転統合(店舗内店舗) |
| | | 11月 | ● 天文館支店を本店営業部内に移転統合(店舗内店舗) |